

◆ 2022 年度 活動 報告 シ ー ト ◆

団体名：和光市チーム SDGs

25A-20

代表者：関口 寿子

URL : <https://www.wako-sus.org/>

1. 活動が必要とされた状況

和光市チーム SDGs 畑活部では、身近に自然と接する機会が少ない都会に暮らす子供たちにとって、このままでは地球（自然）を守ろうとする態度が身につかないと考え、以下のような活動を進めた。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

- ① 堆肥ます作り（堆肥置き場を、近所で採れる竹を利用して作成） 4/17 参加者 6 名。
- ② 梅仕事ワークショップ（梅の収穫と梅シロップ作り） 6/4 参加者 20 名
- ③ 芋掘り体験会（大きなお芋を掘る楽しさを体験） 11/6 参加者 18 名
- ④ 焼き芋体験会（落ち葉プール遊びや虫取りも実施） 12/11 参加者 15 名
- ⑤ エコラップ作りワークショップ（プラスチックごみのミニ講座も実施） 1/13 参加者 8 名
- ⑥ 埼玉県 SDGs ボードゲーム体験会（1 月に完成した埼玉県版 SDGs ボードゲームを体験） 2/19 参加者 12 名

3. 活動の成果

- ① 自然の循環
畑で出る残渣を土に戻す堆肥ますを作ること、有機物を微生物が分解し、土やたい肥になることを学んだ。
- ② 食育
お芋を収穫し、それを 1 ヶ月寝かせることで翌月に美味しい焼き芋を食べるといった体験を通して、自然の中でできる作物の美味しさ、素晴らしさを体験した。
- ③ 環境問題の学習
エコラップ作成のワークショップや埼玉県 SDGs ボードゲーム体験会などを通して、地域や世界の課題を共有し、ごみ削減、CO2 の削減の必要性を共有できた。

4. 今後に残された課題

安定して集客できるようになってきたが、逆に、参加する人の固定化が進んでしまったように思うので、今後、SNS やホームページを通じて広く告知展開することや、他のイベントにて実際にチラシを手渡しすることで、周知を広めることを徹底していきたい。



サイサン環境保全基金助成事業



サイサン環境保全基金助成事業